

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

信州一櫛(TASUKI)の家

グループの名称

信州一櫛(TASUKI)の家普及協議会

直近採択グループ番号

06-0523-0379

(グループ代表者)

代表者名

矢野 健太郎

代表者印

代表者所属先

株式会社竹花組

代表者所在地

長野県佐久市望月30-1

代表者電話番号

0267-53-2345

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社タカサワマテリアル

事務局担当者名

庄司 厚

印

事務局郵便番号

385-0043

事務局所在地

長野県佐久市取出町375-1

事務局電話番号

0267-62-2346

事務局FAX

0267-62-2008

事務局担当者E-mail

tasuki@tmaterial.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		9	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	9	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸	
						上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸	
						上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸	
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	補助事業への参加を希望する工務店全社に最低1戸を配分し、これまでの長期優良住宅等への取り組みが少ない工務店や受注が確実視されている工務店等を優先的に配分していく。								
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 信州一櫛(TASUKI)の家	(地域型住宅供給対象地域) 長野県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 信州一櫛(TASUKI)の家普及協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0523-0379	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	基本的性能は、長期優良住宅とし行政官庁の認定を受ける(耐震等級2以上、省エネルギー対策等級4、維持管理対策等級3、劣化対策等級3)地盤調査の実施により適切な基礎選定を実施する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	多雪地域や寒冷地に対応した耐震性能・断熱性能をクリアした木造住宅。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	パッシブファーストの考え方を踏まえた構造、間取りを基本に、地域の気候特性(日射、風向)と自然エネルギーを積極的に利用できる配置を考慮した設計で、ゼロエネ化に転換可能な性能をもつ住宅設計を心掛ける。	○
④①～③の背景	『信州一櫛(TASUKI)の家』は次世代へ住み継がれる耐久性に優れた住宅を目指しています。北は北アルプス・妙高など雪深い地域を含み、東は浅間山をランドマークとして寒冷な地域である。また、全県を通じて日射量が多い地域でもあります。よって、この地域特性を活かした自然エネルギーを活用し、断熱効果の高い、耐久性に優れた家づくりが求められていると考えます。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長野県環境エネルギー戦略を踏まえて「建築物環境エネルギー性能検討制度」「自然エネルギー導入検討制度」の活用を努める。	○
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: お客様のニーズの多様化や各社納まりの違いにより規格の統一化に難しさはあるものの、性能面での共通化や安定した資材供給を視野に規格化を進める。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: お客様のニーズの多様化や各社納まりの違いにより規格の統一化に難しさはあるものの、性能面での共通化や安定した資材供給を視野に規格化を進める。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: お客様のニーズの多様化や各社納まりの違いにより規格の統一化に難しさはあるものの、性能面での共通化や安定した資材供給を視野に規格化を進める。	○
②-1 建材・資材調達の見積り共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材、設備機器などグループ指定の専用発注書を作成し、業務の効率化を図る。また、価格の統一化による見積り作業や価格交渉手間の簡略化を図る。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材、設備機器などグループ指定の専用発注書を作成し、業務の効率化を図る。また、価格の統一化による見積り作業や価格交渉手間の簡略化を図る。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工、設計、建材業者、メーカーを含んだ合理化検討委員会の立ち上げを検討する。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『信州一櫛(TASUKI)の家』としての共通仕様の検討を行い、グループ推奨品として資材を共同購入することによる仕入コストの低減を図るべく事務局が中心となって取り纏めを進める。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループが推奨する第三者機関にて厳しい現場検査を受け施工管理する。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループが推奨する第三者機関にて厳しい現場検査を受け施工管理する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積り・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ統一の見積り項目を策定して施主に対して適正且つ明確な価格提示を心掛ける。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工業者の更なるグループ加盟を募り、視野を広げる事により住宅購入予定者との接点を広めていく。また、各社HPにグループ活動の情報を掲載してもらい、一般消費者への認知度を高める。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 今後の検討課題	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 今後の検討課題	
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 工事施工体制台帳にて確認する	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 共同の安全大会の実施	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 信州一櫛(TASUKI)の家	(地域型住宅供給対象地域) 長野県		
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 信州一櫛(TASUKI)の家普及協議会	(結成年) 2012 年		
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0523-0379			
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。				
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備				
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄				
a	① 住宅蓄積履歴情報の	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ推奨の『りれきJIO's』に登録し住宅履歴情報を蓄積する。また、『りれきJIO's』が発行する履歴情報預かり表の写しを事務局に提出する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ推奨の『りれきJIO's』に登録し住宅履歴情報を蓄積する。また、『りれきJIO's』が発行する履歴情報預かり表の写しを事務局に提出する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ推奨の『りれきJIO's』に登録し住宅履歴情報を蓄積する。また、『りれきJIO's』が発行する履歴情報預かり表の写しを事務局に提出する。	○
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの統一した維持保全計画書の作成を検討し、点検時期・点検項目・劣化の判定基準によるメンテナンスの実施やリフォームの提案を図る。	○
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの統一した維持保全計画書の作成を検討し、点検時期・点検項目・劣化の判定基準によるメンテナンスの実施やリフォームの提案を図る。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの統一した維持保全計画書の作成を検討し、点検時期・点検項目・劣化の判定基準によるメンテナンスの実施やリフォームの提案を図る。	○
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループとして相談会やイベントの計画を模索する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループとして相談会やイベントの計画を模索する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループとして相談会やイベントの計画を模索する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理検討委員会の立ち上げを検討、実施する。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 今後の検討課題			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工業者の廃業等で地域型住宅の維持管理メンテナンスが行えなくなった場合、救済策としてグループ内の業者がこれを補うこととする。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 今後の検討課題		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				
エ. グループの技術力の向上				
【平成30年度対応方針】 ◎、○ 記入欄				
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未経験構成員を中心に、知識・技能の向上を図るべく各制度(長期優良住宅・認定低炭素・ゼロエネ住宅)の認定基準・補助金・ローン減税・税制優遇などの研修会を実施する。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関にて品質検査5回(基礎配筋・土台・構造躯体・金物・防水・断熱など検査項目200以上、検査写真300枚以上)を受け施工管理する。	○	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関の現場検査を受け、『りれきJIO's』に住宅履歴情報(検査履歴)を蓄積する。また、『りれきJIO's』が発行する履歴情報預かり表の写しを事務局に提出する。	○	
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工業者の更なるグループ加盟を募り、視野を広げる事により住宅購入予定者との接点を広めていく。また、各社HPにグループ活動の情報を掲載してもらい、一般消費者への認知を高める。	◎	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: お客様への提案をする際、売り手・作り手の理解度や施工レベルの均一化が求められる。よって、継続した各種研修会の開催が必須とされます。また、グループの紹介や認知度アップを図るべく広報活動の検討・実施も必須と考えます。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術検討委員会、広報活動委員会、企画検討委員会立ち上げの検討。	○	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 38 今年度の参加目標人数 2	○	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数		
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未受講会社への個別連絡をし、講習会予定表を配布する。	○	
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メーカー推奨の工法や数値レベルの導入検討を研修・検討する。	○	
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メーカー推奨の工法や数値レベルの導入検討を研修・検討する。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

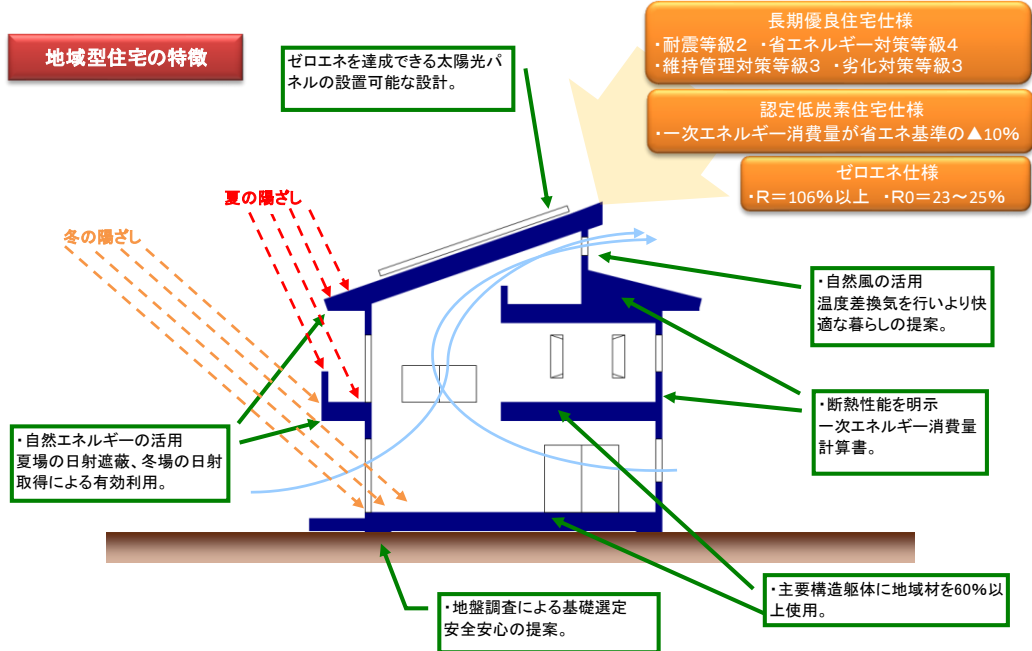
1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 信州一櫛(TASUKI)の家	(地域型住宅供給対象地域) 長野県													
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 信州一櫛(TASUKI)の家普及協議会	(結成年) 2012 年													
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0523-0379														
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。															
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与															
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄													
a	地域材利用に関する														
①	共通 ルール(必須)	住宅の木拾い表、地域材の証明書(合法木材証明書・県産材証明書)、出荷証明書を添付する。	◎												
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎												
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している														
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している														
	梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している														
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している														
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している														
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している														
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に關 する補足説明	<p>【補足説明】地域型住宅の地域材供給の流れ ○一部、グループの施工業者においてプレカットを せずに全て手刻みで加工する場合は、建材流通 業者を介さず製材業者から直接購入する場合がある。 ○原木供給業者が海外であり必要とされる法人登記 事項証明書及び念書の入手が不可能で原木供給 業者の登録を行っていない場合、該当事業者の 原木出荷が適合していることを以下にて示す。 (PEFC森林認証制度の証明書、森林経営の持続 性や環境保全への配慮について民間の第三者機 関により認証された森林から算出される木材・木 製品、原木の産出国がわかる書類のひな形の添付) ※合法木材の一部においては産地・出荷者が多岐に 渡り原木供給業者の特定が困難な場合は、製材業者に 属する出荷者による合法性の証明によって代替する。</p>													
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員である製材業者・プレカット業者・建材流通業者から情報収集し、事務局から構成員 に対して木材市場や流通動向の情報提供をタイムリーに実施する。	○												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員である製材業者・プレカット業者・建材流通業者から情報収集し、事務局から構成員 に対して木材市場や流通動向の情報提供をタイムリーに実施する。	○												
	② グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域型住宅では過去の使用実績から戸当り10㎡以上の地域材の使用が見込まれる。	○												
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 枚													
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 坪													
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 枚													
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 枚													
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: お客様に要望によって伝統的な素材や意匠を検討し、提案する	○												
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: お客様に要望によって伝統的な素材や意匠を検討し、提案する	○												
d	① 地域の伝統的なデザ インを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 伝統的なデザインの継承が必要とする対象地域への建築があった場合は、その内容を十分理解した上で取り組む。	○												
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住まい方の継承が必要とする対象地域への建築があった場合は、その内容を十分理解した上で取り組む。	○												
	③ 地域の街並み形成へ寄 与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各市町村の街づくりガイドラインがある場合は、ガイドラインに沿って計画し適合認定を受け る。	◎												
	④ 和の住まいの要素を取 入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: お客様の要望によって和の住まいの要素を取入れた取組を勧める。	○												
その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。															
カ. その他															
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄													
	東日本大震災の復興に資する取組	各種関連団体より協力依頼があった場合、積極的に協力する。	○												
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	各種関連団体より協力依頼があった場合、積極的に協力する。	○												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 信州一禰(TASUKI)の家	(地域型住宅供給対象地域) 長野県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 信州一禰(TASUKI)の家普及協議会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0523-0379	

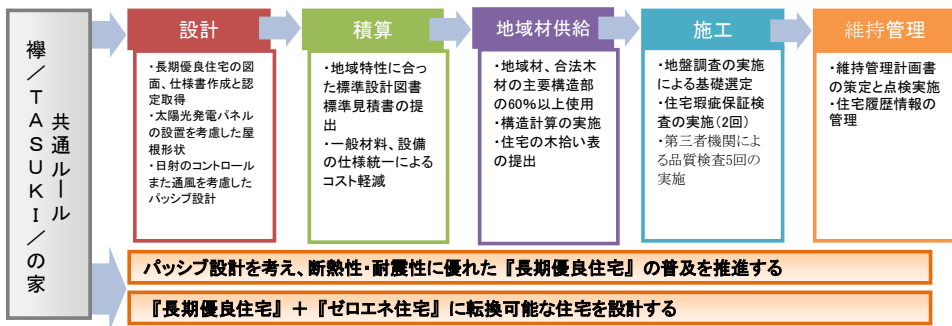
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。



共通ルールについて

ゼロエネ住宅 支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・トップランナー基準の設計サポート ・一次エネルギー消費計算書 ・耐震等級3のクリアと耐震保障 ・通風最適設計サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・一次消費+家電消費エネルギーからゼロエネ達成に必要な太陽光発電量(kw)と年間電気代をシミュレーションし提案する。 ・高効率設備およびHEMSの設置(仕様統一、一括購入によるコスト削減) 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅瑕疵保証検査(2回)と住宅20年保証の提案
----------------	--	---	--



※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。